

15:28

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19513報)

平成31年 4月 14日 15時 00分
 内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>地下貯水槽の分析について、4月12日は地下貯水槽内に水がなかったため採取出来ませんでした。</p> <p>・地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 4月12日]</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年4月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水槽 トリチウム分析結果(2019年4月12日分)

地下水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日	/		/		/		/		/		4月12日		/	
採取時刻	/		/		/		/		/		※		※	
トリチウム(Bq/L)	/		/		/		/		/		※		※	
半減期 トリチウム:約12年														

地下水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日	/		/		/		/		/		/		/	
採取時刻	/		/		/		/		/		/		/	
トリチウム(Bq/L)	/		/		/		/		/		/		/	
半減期 トリチウム:約12年														

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。
 (注2)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 *漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

※水位不足により採取できず

15:28

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19514報)

<p>平成31年4月14日15時00分 内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p>	
<p>第25条報告</p>	<p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301</p>
<p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	<p>福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22</p>
特定事象の発生箇所(注1)	<p>福島第一原子力発電所</p>
特定事象の発生時刻(注1)	<p>平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)</p>
特定事象の種類(注1)	<p>非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)</p>
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 4月12日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
	<p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	<p>なし</p>

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年4月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	4月12日	4月12日	4月12日	4月12日
採取時刻	8:08	8:50	9:02	8:53
Cs-134(約2年)	230	57	80	ND(13)
Cs-137(約30年)	2,800	820	1,000	49
全β	3,900	2,600	1,600	160
H-3(約12年)	300	390	200	340

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:28

1/7

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19515報)

平成31年4月14日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [4月14日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 4月13日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 4月13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 4月11日、13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 4月12日、13日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年4月14日 11:00現在

(図説事項)
各計測機については、地震やその他の事象による影響を防止し、通常の運用環境条件下を
超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測機も存在している。
プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも考慮したうえで、図説
の計測機から得られる情報を活用して運転の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (4/14 11:00 現在) ※5	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 3.0 m ³ /h (4/14 11:00 現在) ※5	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 2.4 m ³ /h (4/14 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.6 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.5 °C (4/14 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 21.0 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.8 °C (4/14 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 17.5 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 16.5 °C (4/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.8 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.4 °C (4/14 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 21.0 °C (4/14 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 17.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 16.3 °C (4/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.06 kPa g (4/14 11:00 現在)	2.38 kPa g (4/14 11:00 現在)	0.35 kPa g (4/14 11:00 現在)	
蒸気封入流量 ※3	RPV (RV/H): 13.96 Nm ³ /h (JP-A): 14.89 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/14 11:00 現在) ※4	RPV: 10.42 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/14 11:00 現在)	RPV: 17.20 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/14 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.6 m ³ /h (4/14 11:00 現在)	12.48 Nm ³ /h (4/14 11:00 現在)	16.99 Nm ³ /h (4/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (4/14 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.07 vol% (4/14 11:00 現在)	A系: 0.07 vol% B系: 0.06 vol% (4/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.03E-03 検出限界値 3.70E-04 B系: 指示値 1.18E-03 検出限界値 3.40E-04 (4/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (4/14 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (4/14 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	180 °C (4/14 11:00 現在)	17.5 °C (4/14 11:00 現在)	16.7 °C (4/14 11:00 現在) ※6	
FPC 貯水タンク 水位	4.17 m (4/14 11:00 現在)	3.17 m (4/14 11:00 現在)	3.11 m (4/14 11:00 現在)	67.4 X100mm (4/14 11:00 現在)

(計測機に関する事項)

※1: 指示値がマイプスの場合は0.00vol%と記載する。(放射能濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイプス表示される場合があるため)

※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。

※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。

※4: 蒸気封入停止中

※5: 作業に伴い原子炉圧力が変動し、変更中

※6: 4号機使用済燃料プール冷却機一次系ポンプ停止中

3/7

2019年4月14日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (3/24 to 4/13) and rows for measurement points 1-10. Data values are in Bq/L format (e.g., ND(5.3), ND(4.2)).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (3/24 to 4/13) and rows for measurement points 1-10. Data values are in Bq/L format (e.g., ND(4.7), ND(5.0)).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (3/24 to 4/13) and rows for measurement points 1-10. Data values are in Bq/L format (e.g., ND(4.9), ND(5.3)).

測定箇所: ① 4号T/B建設南東, ② プロセス主建屋北東, ③ プロセス主建屋南東, ④ プロセス主建屋南西, ⑤ 焼固体廃棄物減容処理建屋南, ⑥ サイパン力建屋南西, ⑦ 焼却作業建屋 西側, ⑧ 焼固体廃棄物減容処理建屋北, ⑨ サイパン力建屋南東. Includes a note about measurement dates and locations.

4/7

2019年4月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路		物揚場排水路	
採取日		4月12日	4月13日	4月12日	4月13日
採取時刻		8:08	8:10	8:03	8:13
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.66)	ND(0.49)	ND(0.84)	ND(0.79)
Cs-137(約30年)		2.3	4.6	1.6	1.1
全β		5.5	9.3	ND(3.4)	4.7
H-3(約12年)		-	-	-	-

単位: Bq/L

		K排水路		BC排水路	
採取日		4月12日	4月13日	4月12日	4月13日
採取時刻		6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		1.5	ND(0.91)	ND(0.88)	ND(0.52)
Cs-137(約30年)		19	8.6	ND(0.85)	ND(0.79)
全β		25	10	ND(3.4)	ND(3.3)
H-3(約12年)		-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は4月13日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年4月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)					
地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)											
12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	4月11日	7:41	440	ND(0.32)	1.1	340	950	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水

* 太枠内が今回公表データ。他は4月12日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を、 γ を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他 γ 」は検出されるときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、 γ 測定は実施せず。全 β は参考値として経過後に測定。

5/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)					
地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)					
地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	地下水観測孔 No.3-5(注)	地下水観測孔 No.3-5(注)	地下水観測孔 No.3-5(注)

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

6/7

7/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日		
採取時刻	8:30	8:20	8:05	7:50	7:55	7:25	6:17	6:15		
Cs-134 (約2年)	ND(0.67)	ND(0.46)	ND(0.63)	ND(0.44)	ND(0.57)	ND(0.62)	ND(0.39)	ND(0.26)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.72)	0.58	ND(0.47)	1.6	2.1	ND(0.53)	ND(0.53)	0.69	90	10
全β	—	ND(15)	15	ND(15)	17	13	ND(13)	18		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 南放水口 付近 (T-2) ^(注)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月12日		
採取時刻	6:13	6:11	6:19	7:45	7:45	7:25	7:25	7:25	7:25	7:25		
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.30)	ND(0.27)	ND(0.53)	ND(0.53)	ND(0.81)	ND(0.81)	ND(0.81)	ND(0.81)	ND(0.81)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.41	ND(0.33)	0.60	0.98	0.98	ND(0.71)	ND(0.71)	ND(0.71)	ND(0.71)	ND(0.71)	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(13)	ND(13)	12	12	12	12	12		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

* 本表内が今回公表データ。他は4月13日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

(注) 地下水パイプ排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])